

第24回 吹奏楽指導者認定試験要項

(社) 日本吹奏楽指導者協会 (JBA) は、下記により吹奏楽指導者認定試験を行います。

1 認定試験の目的

吹奏楽指導者の知識及び技能を客観的に評価判定することにより、吹奏楽指導者としての社会的資格を認定するとともに、指導者の進歩向上に資する。

2 認定試験の種類

- (1) 社団法人日本吹奏楽指導者協会認定 **1級吹奏楽指導者**
- (2) 社団法人日本吹奏楽指導者協会認定 **2級吹奏楽指導者**
- (3) 社団法人日本吹奏楽指導者協会認定 **3級吹奏楽指導者**

3 日 時 平成21年12月30日(水) 13時30分 試験開始(13時10分 受付)

4 会 場 洗足学園音楽大学(川崎市高津区久本2-3-1)

5 主 催 (社) 日本吹奏楽指導者協会(JBA)

6 後 援 洗足学園音楽大学・洗足学園短期大学

7 協 力 洗足学園音楽大学シンフォニックウインドオーケストラ

8 受験資格 満20歳(3級のみ18歳)以上の吹奏楽指導経験者で、それぞれ下記事項を満たしている者、またはこれと同等の資格を有しているとJBAが認めた者とする。

- (1) 1級: JBAの会員で、かつJBA主催の「JBA吹奏楽ゼミナール上級コース」を修了し、2級(旧中級)認定に合格している者
- (2) 2級: JBA主催の「JBA吹奏楽ゼミナール上級または中級コース」のいずれかを修了した者
- (3) 3級: JBA主催の「JBA吹奏楽ゼミナール」のいずれかのコースを修了した者

9 試験内容 次の5科目を実施する。ただし、3級認定は、(1)、(4)、(5)のみ実施する。

(今年度から、3級認定には指揮実技試験が加わります。)

(1) 理論筆記試験

楽典、吹奏楽の歴史、楽器論、楽曲の研究等吹奏楽指導に関するあらゆる分野から出題
参考資料:「吹奏楽曲プログラム・ノート」(秋山紀夫著/エイト社)

「明解・実用楽典」又は「基礎から実習・実用辞典」(澤野立次郎編/ドレミ楽譜出版社)

(2) 編曲作品審査

次の課題曲について、半音の上下までの調で参考編成表のとおり編曲する。但し打楽器は自由。

- ・1級: ショパン作曲『小犬のワルツ』opus 64 no.1 冒頭から10小節以上
- ・2級: ショパン作曲『小犬のワルツ』opus 64 no.1 2番カッコから10小節以上
(新編世界大音楽全集 器楽編21 ポピュラーピアノ曲集I 86 / 音楽之友社)
- ・編曲作品は、平成22年1月15日(金)必着でJBA事務局宛送付のこと。

(3) 合奏実技試験

楽曲のスコアを試験直前に提示し、それを一定時間(約10分)見た後、バンドを指揮しながら楽曲をまとめる。

(4) 指揮実技試験

以下の課題曲の当日指定する部分をモデルバンド(洗足学園音楽大学S.W.O)で指揮する。(3級はピアノ伴奏) ※各級ともスコアは各自で用意すること。

- ・1級: A.リード作曲「春の猟犬」(Hal Leonard版)
- ・2級: G.ホルスト作曲「吹奏楽のための第2組曲」(BOOSEY&HAWKES版)
- ・3級: 斎藤秀雄著「指揮法教程」(音楽之友社) 練習題 No.1

(5) 小論文

- ・1級: 指導者の立場から任意の吹奏楽作品をあげ、それらの楽曲の音楽観を原稿用紙4000字程度にまとめて論じる。(テーマは各自で設定)
- ・2級及び3級: テーマは「バンドの年間計画と指導方針について(小編成化または学校5日制導入に伴うことを含める)」とし、原稿用紙800字程度にまとめて論じる。
- ・論文は、平成22年1月15日(金)必着でJBA事務局宛送付のこと。

10 受験料（消費税込み）

受験級 受験科目	3 級	2 級	1 級
理論筆記試験	3, 150円	4, 200円	4, 200円
編曲作品審査		4, 200円	4, 200円
合奏実技試験		8, 400円（定員5名）	10, 500円（定員4名）
指揮実技試験	3, 150円	8, 400円（定員5名）	10, 500円（定員4名）
小論文	1, 050円	2, 100円	3, 150円

11 受験方法

- (1) 5科目（3級認定は、理論筆記試験、指揮実技試験及び小論文のみ）全て受験することが望ましいが、1科目だけでも受験することができる。
- (2) 認定証を取得するためには、5科目全て（3級認定は、理論筆記試験、指揮実技試験及び小論文のみ）に合格する必要がある。
- (3) これまでに認定試験を受けて科目合格している者は、合格していない科目のみ受験すること。
- (4) 科目合格者には、科目合格証（5年間有効）を発行する。なお、昨年までに科目合格している者は、受験申込み時にコピーを同封のこと。
- (5) 3級認定試験（理論筆記試験）は、参考資料の持込可。
（参考資料は試験会場でも販売しますが、数に限りがありますので、予めご了承ください。）

12 合否の判定及び発表

合否の判定は、所定科目の成績と小論文を総合して判定し、受験者に書面を以って合否を通知（平成22年2月頃）し、合格者に対しては認定証を発行する。

13 審査員（予定）

秋山紀夫、藤田玄播、野中図洋和、川本統脩

14 受験申込方法

- (1) 別掲の認定試験受験申込書に必要事項を記入の上、JBA事務局宛FAXまたは郵送すること。
- (2) 受験申込みをされた方には、JBAより申込受付票及び郵便振替払込取扱票を送付いたします。
- (3) お手元に届いた郵便振替払込取扱票により払込書に記載の期日までに郵便局またはゆうちょ銀行で受験料を払い込んでください。期日までに受験料の払い込みがない場合は、受験することができませんので、ご注意ください。
- (4) 受験料払い込み後やむを得ずキャンセルされる場合は、JBA事務局へ必ずご連絡ください。キャンセルの場合は、以下のとおりキャンセル料が発生いたしますので、ご了承ください。

期 間	キャンセル料
受験料お払い込み後から、12月15日(火)17時まで	受験料の50%
12月15日(火)17時以降	受験料の全額

15 申込締切

平成21年12月15日（火）必着（FAX可）

ただし、1級及び2級の合奏実技試験及び指揮実技試験については、定員になり次第締め切ります。

16 お申込み・お問合せ

社団法人日本吹奏楽指導者協会（JBA）

東京都千代田区九段北4-2-4 千修ビル内（〒102-0073）

TEL/FAX 03(5275)5618（お電話でのお問合せは、月～金11:00～17:00）

<参考編成表>

Piccolo, Flute(1・2), Oboe, Clarinet(1・2・3), B♭ Bass Clarinet, Alto Saxophone(1・2), Tenor Saxophone, Baritone Saxophone, B♭ Cornet or Trumpet(1・2・3), F Horn(1・2・3・4), Trombone(1・2・3), Euphonium, Bass or Tuba, String Bass, Timpani, Percussion(S.D, B.D, Cym, Gl, etc)
--